

資料2 地域や保護者等から寄せられたご意見

受付日・方法	内容	分類
R6.11.18 電話	・ 検討委員会ニュースで中の島小への指定変更区域の設定について協議されている旨掲載されていたが、議論が停滞しているように感じる。 →指定変更区域の設定については、設定しない、ということで検討委員会としての方向性を確認しています。 ・ 高齢化が顕著なこの豊平地区の状況を踏まえ、新しい小学校が魅力的なものになれば、転入して来る子育て世帯も増え、まちも活性化する。 ・ 結論が見えないので、何となくいろいろなこと中途半端になっている印象。通学路の話は重要だと思うが、学校が一つになるという前提でどのような学校にしていけるか、という将来に向けた話をしっかり議論してもらいたい。 ・ 近隣の中学校、小学校でも進むと思われる小規模化、旭小の跡地の問題など検討してほしい事項はたくさんあり、なるべく早く結論をまとめてほしい。旭小跡地は歴史もあるので、安易に売ったりせず、グラウンドや公園などオープンな空間が良いと思う。 →丁寧に、という姿勢で臨んでいます。議論が長くなりすぎることによる影響もあるということは認識しています。ご意見は率直に受け止め、委員の皆さんにも共有いたします。	議論の進捗、新校舎、通学路、跡活用について
R6.11.25 電話	・ 旭小校区内で、豊平小と中の島小への距離を比べて、中の島小の方が短い区域を全て中の島小校区にしてはどうか。 →基本的には現在の校区を基本とした再編を考えています。 ・ 新しい校舎について検討する時間が短いように思うので、今の段階から話し合ってもらいたい。 →新しい校舎についてのご意見はお聞きしますが、新しい校舎の建設については、検討委員会から意見書の提出があった後に設置される別の協議体で検討されることとなります。 ・ 新しい学校の工事期間中、仮設校舎を建てるのではなく、豊平小の児童が旭小に通うようにすればいいのではないかと。もしそうすることで、工期が短くなるなどのメリットがあるならば検討してほしい。 →仮設校舎を利用するかどうかについては、実際の工事の設計段階で検討されることとなるため、現時点で判断することはできませんが、ご意見については、委員の皆さんにも共有します。 ・ 学校の電気代がお得になるように、太陽光パネルを通常（約10kw）以上となるよう、できるだけ多く設置して欲しい。 →ご意見について、学校建設の際の参考とさせて頂き、委員の皆さんにも共有いたします。 ・ 新しい学校について、家庭科室や音楽室、美術室などを地域に開放してはどうか。安平町の早来学園では、家庭科室や音楽	校区、新しい校舎について

	室、美術室を地域と共有することで、交流の場を創出している。 →セキュリティ面なども踏まえた実際の運用については、開校準備段階での検討が必要と思われますが、ご意見については、委員の皆さんにも共有いたします。	
--	--	--